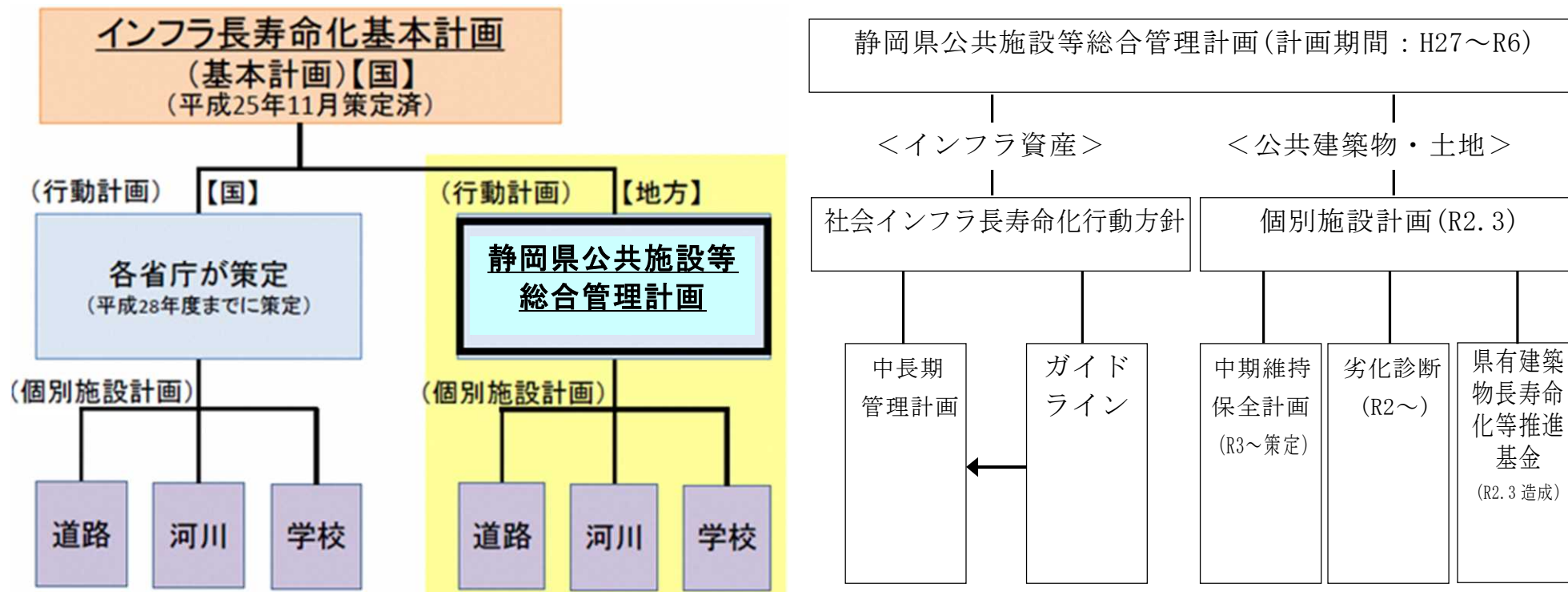


第2期静岡県公共施設等総合管理計画（参考資料）

1 公共施設等総合管理計画とは

- 平成25年11月に関係省庁連絡会議において決定された「インフラ長寿命化基本計画」において、国や地方公共団体はインフラ長寿命化計画（行動計画）を策定することとされました。
- その後、平成26年4月22日付け総務省通知により全国の自治体へ向けて「行動計画」に当たるものとしての「公共施設等総合管理計画」の策定要請がなされました。
- これを受けて県では、平成27年2月に「ふじのくに公共資産最適管理基本方針（静岡県公共施設等総合管理計画）」を策定しました。
- 今年度で第1期計画の計画期間（H27～R6）が終期を迎えるため、第2期計画（R7～R16）の策定作業を実施しています。



2 用語の説明

区分	内容
公共施設等総合管理計画	公共施設等の適切な維持保全と財政負担の軽減の両立を図るため、長期的な視点から公共施設等を取り巻く課題を客観的に把握・分析し、総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めた計画
個別施設計画	公共施設等総合管理計画に基づく下位計画で、長期的かつ計画的に公共建築物の長寿命化を推進することで、財政負担の平準化及び安心・安全な県民サービスの提供を図るための計画
県有施設のあり方検討	各施設の機能や老朽化の状況を踏まえ、ハードとソフトの両面から将来の施策展開に必要となる機能の方向性と、今後の施設整備等の方向性を検討すること
予防保全	不具合・故障が生じる前に修繕等を行い、性能・機能を所定の状態に維持すること これに対して、劣化や不具合が生じてから措置を行うことを「事後保全」という
民間提案制度	公共施設等の整備・管理への民間ノウハウの導入や公的不動産の有効活用等のために、民間事業者から提案を募る制度
PPP	Public Private Partnership（パブリック・プライベート・パートナーシップ）の略 公共施設等の建設、維持管理、運営等を行政と民間が連携して行うことにより、民間の創意工夫等を活用し、財政資金の効率的使用や行政の効率化等を図るものであり、様々な方式がある。PFIは、PPPの代表的な手法の一つ
PFI	Private Finance Initiative（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）の略 PFI法（民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律）に基づき、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法
ZEB	Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の略 建築計画の工夫による日射遮蔽・自然エネルギーの利用、高断熱化、高効率化によって大幅な省エネルギーを実現した上で、太陽光発電等によってエネルギーを創り、年間に消費するエネルギー量が大幅に削減されている建築物のこと
スモールコンセッション	地方公共団体が所有・取得する身近で小規模な遊休不動産（空き公共施設等）について、民間の創意工夫を最大限に生かした事業運営（コンセッションをはじめとしたPPP/PFI事業、事業規模10億円未満程度）により、官民連携で地域課題の解決やエリア価値向上につなげる取組みの総称